

「社会福祉法人 雲柱社」について

雲柱社は、キリスト教社会事業家・賀川豊彦によって設立された法人です。賀川は若き日にスラムに身を投じて貧しい人々の救済活動に取り組みました。やがてその活動は、人間の自立と共生を目指す、各種の社会運動や福祉事業へと発展して行きました。

雲柱社は、このような賀川豊彦の精神と実践を継承し、キリスト精神を基盤として、時代の要請に応え、かつ、時代の先駆けたらんことを願いつつ社会福祉事業に従事しています(1953年社会福祉法人として認可)。



創立者 賀川豊彦

「障がい児・者支援ブロック」について

障がい児・者支援事業は、1971年に法人内の愛の園保育園の敷地内に「賀川学園」を開設。当時は少なかった自閉症児の療育指導を開始しました。その賀川学園を土台に児童から学齢期へ、そして成人期の支援へと働きを広げてきました。「一人ひとりの出会いを大切に、そして一人ひとりを生涯にわたって見守り、そしてできる限りの支援をしていきたい」障がいのある人とその家族が、より豊かな暮らしができるように、それぞれの事業内容の充実と新たな課題に取り組んでいます。地域や家族のニーズに応えられる、「障がい児・者支援ブロック」として、今後も事業を拡大し、展開していきたいと考えています。

障がい児・者支援施設一覧



小金井生活実習所 小金井市福祉共同作業所 賀川学園 かがわ工房 かがわの家「スバル」 かがわの家「ソレイユ」

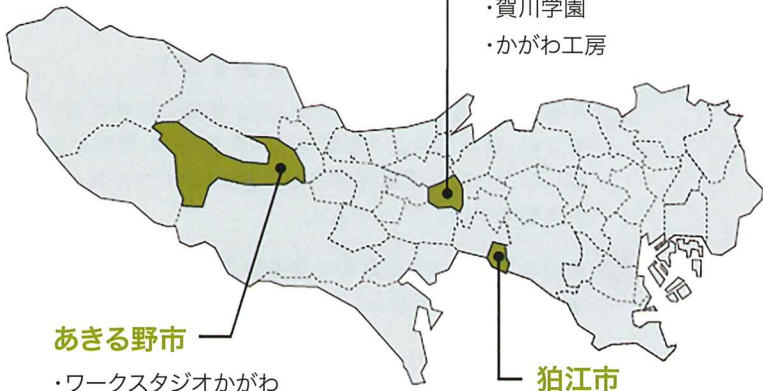
小金井市

- ・小金井生活実習所
- ・小金井市福祉共同作業所
- ・賀川学園
- ・かがわ工房
- ・さくらの木
- ・かがわの家 (シリウス・スバル・ベガ・ソレイユ)
- ・小金井市児童発達支援センターきらり



小金井市児童発達支援センターきらり

東京都



あきる野市

- ・ワークスタジオかがわ
- ・かがわの家(ジュピター)



ワークスタジオかがわ

狛江市

- ・狛江市児童発達支援センター



狛江市児童発達支援センター



マイナビ掲載中！
見学会情報随時更新しています。



雲柱社 採用情報ページ

問い合わせ
連絡先

- ◇ 募集内容について
事業サポート本部/採用担当
Tel.03-3302-2884 Fax.03-3302-6983
- ◇ 見学会や事業内容について
障がい児・者支援ブロック/採用担当
Tel.042-381-2423 Fax.042-385-0811
e-mail: info@group-kagawa.com

社会福祉法人 雲柱社

Social Welfare Corporation UN-CHU-SHA

〒156-0057 東京都世田谷区上北沢3-8-19

設立: 1953年7月29日

障がい児・者支援ブロック
支援員/児童指導員・保育士

職員募集

一緒に働く、仲間を待っています！



必要な人に 必要な支援を
社会福祉法人 雲柱社



共に育ち、 共に生きる。

社会福祉法人 雲柱社は、東京都を中心に
保育園、児童館、学童クラブ、障がい児・者支援施設、
子ども家庭支援センターなどを展開しています。
常に利用者の立場に立って、そのニーズに応え、
サービスの向上に努めます。



<生活介護>
主任/サービス管理責任者
立正大学(社会福祉学部 人間福祉学科)
2009年入社

入社のきっかけ

児童養護施設、保育園で勤務した中で障がいある子どもたちと出会いました。自分自身がよりスキルアップできる環境を探していた中で、当時の先輩職員に雲柱社を勧めてもらったことが入社きっかけです。

仕事のやりがい

利用者さんが幸せな毎日をごせるよう自分たちに何が出来るのか。利用者さんの人生が豊かになるよう自分たちに何が求められているのか。協力し合える仲間に出会い、様々なニーズに応えていけることが仕事のやりがいにつながっています。



<児童発達支援>
児童発達支援管理責任者
大妻女子大学(人間関係学部 人間福祉学専攻)
2010年入社

入社のきっかけ

大学での実習が賀川学園で、約1か月実習させていただき、その後ボランティアで子ども達と関わりました。子どもたちと全力で関わる職員の皆さんは、いつも笑顔で子どもたちと接していてとても素敵だなと思いました。

仕事のやりがい

私は子育て中のため時間内に仕事を終わらせることに必死の毎日ですが、私の不在時にも職員が仕事に集中できるよう、そして何より笑顔で働けるよう、こまめに職員とコミュニケーションをとることを大切にしています。子ども達の笑顔や成長、素敵な職員と過ごす毎日です。

Interview 職員紹介 (先輩たちの声)



<生活介護>
生活支援員/グループリーダー
白梅学園大学(子ども学部 子ども学科)
2016年入社

入社のきっかけ

大学の教授から紹介を受け、障がい児・者支援ブロックの見学会に参加しました。職場の雰囲気や和やかで良いと感じ、採用試験を受けました。自宅から通勤しやすかったことも入社を希望した理由の一つです。

仕事のやりがい

行事の際、利用者さんがいつもと違う楽しそうな表情や、心から楽しんでいる様子を見せてくれた時にやりがいを感じます。また、日々利用者さんと過ごしていく中で一緒に喜びを共有できた時や、私を頼ってくれたと感じた時にこの仕事を選んで良かったと感じます。



なんでも聞いちゃいました!

Q&A

Q1 服装は自由ですか?

A 自由です。動きやすい服装の方が仕事の効率はUPします。(2022年入社)

Q2 同僚に求めるものは?

A 難しく考えすぎず、柔軟に考えることが出来る人。(2006年入社)

A 人と関わることが楽しい、好きと思っている方と一緒に働きたい。(2021年入社)

Q3 休みはありますか?

A 行事や会議、デスクワークをするため月1日くらいは土曜日に出勤しています。その他の土日祝日は休みです。夏季休暇(5日間)は毎年8月に取得しています。(2014年入社)

A ローテーション勤務で毎月9日間の休みがあります。平日の休みはどこに出かけても空いているので嬉しいです。夏休みは9月に取得して毎年旅行へ行ってます。(2019年入社)

Q4 休みの日は何をしていますか?

A ランニング、旅行など。現在一泊3,000円補助の福利厚生があり、よく利用しています。(2019年入社)

A たくさん寝る。(2019年入社)

Q5 趣味や特技を活かしますか?

A バンド経験を活かし、夏フェスを開催しました。(2009年入社)

A 音楽や創作、製品作り(デザイン)等、特技を活かす機会がたくさんあると思います。(2019年入社)

Q6 結婚・出産後も仕事を続けられますか?

A みんな続けていると思います。子育て中の先輩職員も多いので育児についての相談もしやすいです!(2016年入社)

A 3年目に結婚。それから2人の子育てをしながら働いています。育休・時短制度を利用しました。(2007年入社)

Q7 楽しかったことは何ですか?

A 創作活動中、利用者さんと考えが一致した時、とっても嬉しかったです!(2014年入社)

A 希望する利用者さん・ご家族と沖縄旅行へ行ったこと!初めての経験でしたが企画から関わり皆さんからとっても喜ばれたこと!(2015年入社)

Q8 異動はありますか?

A 入社4年目で児童発達支援センターから生活介護事業に異動しました。児童での経験を活かして、現在はグループリーダーをしています。(2014年入社)

A 生活介護で日中の支援を経験した後に、次は生活場面の支援を知りたくてグループホームに異動しました。児童から成人、日中場面から生活場面と様々な経験ができることが良いと思います。(2007年入社)

Q9 どんな学部でも応募できますか?

A 美容業界から転職しましたが、活かせない経験はありません。基本的なスキルは自己啓発や研修、周囲に相談しながら日々研鑽に努めています。いくつになっても勉強ですね。(2016年入社)

A 希望職種によっては必要な資格等があります。興味があったら遠慮なく相談してください。(2009年入社)

Q10 好きな言葉は?

A 「できる」挑戦することが怖い時、自信がない時にこの言葉を自分に言い聞かせています。(2021年入社)

Q11 職場の自慢は?

A 人間関係が良い。穏やかではあるけど熱い気持ちを持った職員が多いと思う。(2019年入社)

A みんな仲が良くてフォローし合えるところ。(2019年入社)

A おいしいパンを作って販売しているところ。(2006年入社)

